



シンポジウム 発達の特徴がある子の 未来をつむぐ

～家族にできること、地域でチームを組むってどういうこと?～

日時 2026年
1月31日(土) 参加無料
10:00～14:40 (9:30～開場)
会場 **アイプラザ半田 小ホール**
半田市東洋町1-8(駐車場多数あり)

基調講演

わが子を囲んで 家族・支援者ができること

中心に置くべきは“わが子”。その子のために家族や支援者、地域ができること、選ぶべきアプローチはどんなものでしょう。応用行動分析学の視点や、ペアレントトレーニングの実践結果、地域全体で取り組む包括的支援事例の紹介などを交えて、支援のあるべき姿をお話いただきます。

パネルディスカッション

みんなで育てる自閉症児のこれから ～“つなぎの時期”を地域とともに～

パネリスト 荻野 ます美氏 (NPO法人ゆう 相談支援専門員)
東 千恵子氏 (大府市発達支援センターおひさま センター長)
土肥 克也氏 (NPO法人PakaPaka理事長)

ファシリテーター | 加藤 恵氏 (半田市障がい者相談支援センター センター長
障害児等療育支援事業というきっず)

※井上先生にも、アドバイザーとして入っていただきます。

お申込み方法

※要参加申込【申込締切/1月16日(金)】

こちらのQRコードから (定員:250人)

QRコードが
読み込めない
場合は

1 下記メールに①～③をご記入の上お申込みください。

✉ office@paka-paka.net

①お名前②所属(支援者の方はご所属を、保護者の方は保護者としてご記入ください)
③どちらでこのシンポジウムを知りましたか?

2 こちらを入力して申込みフォーム▶ <https://forms.gle/TRTmkjB9N67Lp3tPA>



当日タイムテーブル

9:30 開場

10:00 障害児等療育支援事業について
～知多地域の現状～

10:30 基調講演(90分)

12:00 昼休憩

※各自昼食をお取ください
(小ホール内飲食OK)

13:00 パネルディスカッション・
質疑応答(90分)

14:40 閉会

お問合せ

NPO法人

PakaPaka

TEL/FAX 0569-77-0492 (知多郡武豊町熊野51番地2)

後援/阿久比町、阿久比町教育委員会、大府市、大府市教育委員会、武豊町、武豊町教育委員会、知多市、知多市教育委員会、東海市、東海市教育委員会、常滑市、常滑市教育委員会、半田市、半田市教育委員会、東浦町、東浦町教育委員会、南知多町、南知多町教育委員会、美浜町、美浜町教育委員会。(五十音順)



講師 井上雅彦先生

臨床心理学者。
鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学講座
教授、日本ペアレントメンター研究会理事長。専
門は応用行動分析学。自閉症や発達障害のある
人たちとその家族を支援するためのプログラム
開発などを行っている。